



平成28年度もよろしくお願いいたします！

昨年度も保護者、地域の皆様のご支援のお陰をもちまして、千丁小学校の子どもたちは遅く成長してくれました。本当にありがとうございました。今年度は、新たに8名の先生方を迎えて、全職員30名で子どもたちの教育に努めて参ります。

校長：岡本博文、教頭：山下洋一、教務主任（算数少人数）：橋本文雄、音楽専科：田中あゆみ、理科専科：橋本道明
 養護教諭：黒川瑠美子、栄養教諭：福岡ちづる、事務主任：林田真弓、学校図書館支援員：中山靖子
 特別支援教育支援員：山口容子、大島美紀子、庁務手：坂田尚登、事務補助：松田朋子

1年1組：松岡ともよ 1年2組：佐藤聡子 1年3組：湯野敬子 2年1組：野田杏奈 2年2組：澤田真奈美
 3年1組：稲津年秋 3年2組：井口克也 4年1組：廣瀬美鈴 4年2組：森寄 守 5年1組：中村亜弓
 5年2組：新宮朋紘 6年1組：萱野亜也佳 6年2組：堀 修 たんぽぽ：沼田京子、米山利栄
 かがやき：藏道英美 言語通級：井上貴美子

※アンダーラインの先生方が、今年度転入された先生方です。

今後の学校行事の予定が変わります！

今回の熊本地震の影響で、当初計画していた行事等も変更になります。

① 授業参観・学級懇談会・PTA総会・部活動総会…5月29日（日）



当初予定されていた5月6日では、まだ子どもたちの精神状態も不安定であると考えられます。

そこで、まずは学校と家庭で心のケアをしながら、普段の生活を取り戻すことが必要であると判断しました。期日については、もともと運動会が予定されていた5月29日としました。

② 運動会………9月25日（日）

今回大きな震災があった千丁校区のみなさんを元気づけるためにも、運動会などの行事で「子どもたちの元気な姿」を見せることは大切であると思います。しかし、その子どもたちも震災の影響で、まだまだ落ち着きを取り戻すことができていません。4月の登校も5日足らずといった現実です。



そこで、本校では、子どもの実態(心と体)を第一に考えることを教育の基本方針としていますので、今年度の運動会は2学期の9月25日に延期することとしました。

全職員で、何度も何度も会議を繰り返して、現段階で子どもたちにとって最良の方法を考えました。各ご家庭のご都合もおありかと存じますが、どうぞご理解くださいますようお願いいたします。

平成28年熊本地震 心よいお見舞い申し上げます！ともに頑張りましょう！

4月14日午後9時26分、これまでの地震のように少し揺れた後、その揺れはいつものように収まることはなく、次第に大きな揺れ(前震マグニチュード6.5)へと続いていきました。「平成28年熊本地震」です。熊本市東部にある我が家も大きな揺れにより、室内のあらゆる物が落下、崩れ去り、食堂は割れた食器のガラスが散乱し、裸足では歩くこともできない様でした。しかし、この時は、停電まではしませんでしたので、誰もさほど深刻には考えていませんでした。(..;)



翌日家族総出で、一日かがりて片付けを終え、就寝しようとした4月16日深夜1時25分に再び大きな揺れ(本震マグニチュード7.3)がありました。今回は、ベッドに寝ていた私も振り回されるほどの大きな揺れで、しばらく停電したほどでした。携帯電話の灯りを頼りに、前回の地震ではガラスが散乱していた食堂を避けて、愛犬ポコくんとともに家族全員が近くの公園に避難しました。そして、そのまま車中で一夜を明かしました。(-_-) zzz…

その後、余震が収まった合間をぬって、現金や水など必要なものを取りに我が家へ戻りました。屋内にいる間も余震は続き、昨夜の揺れを思い出すと一刻も早く飛び出したいという気持ちを抑えつつ、父の位牌や毛布、食料等を車に運びました。あらためて見ると、屋根の瓦は落ち、壁には無数のヒビが走っているのが確認できました。(「。」;)

熊本市内はガスも水道も止まり、それから家族全員、一次避難所の車の中で寝泊まりをする生活が続きました。しばらくは、どこの店も開いていませんでしたので、水がなくなれば給水所を探し、おにぎりの配給があれば並びながら……。

現在では、ライフライン(電気、水道、ガス)も復旧し、みんな少しずつ以前の生活を取り戻しつつありますが、まだまだ余震は続いています。夜に大きな揺れがあると眠れない人も多いようです。ご本人以外でも、家族や親戚等で被災された方がおられることと思います。どうか少しでも不安が和らぐよう、声かけや力を貸してあげてください。m(_ _)m